



「笑顔が溢れた農高祭」

校長 一ノ瀬 淳

第75回農高祭は天気にも恵まれ、一日目は本校生徒のご家族、中学生とその保護者、二日目は4年ぶりの一般の来場者を招いて行われました。実行委員長の志筑春歌さんをはじめ、各クラスの実行委員を中心に先生方の協力を得ながら、笑顔が溢れた素晴らしい文化祭だったと思います。特に3年生は最後の農高祭ということもあり、クラス全体で取り組んでくれたと思います。都市園芸科は『生産品販売・門装飾』、緑地計画科は『卒業庭園』、食品科学科は『課題研究パネル発表・インドカレー食堂』、服飾科は『ファッションショー』、食物科は『錦秋（きんしゅう）御膳の食堂』と日頃の学習の成果を遺憾なく発表してくれた内容だったと思います。

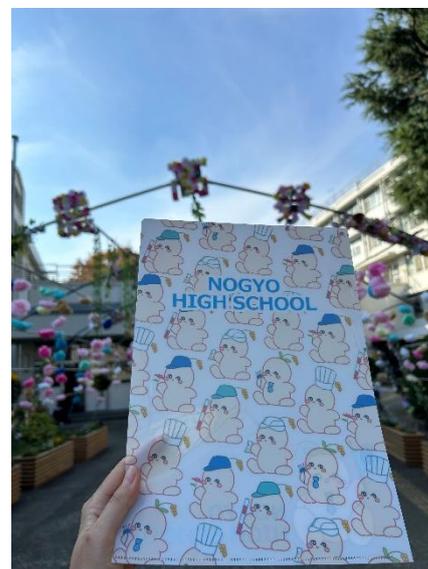
初日の来場者数は約950名、二日目は2,100名で、二日間で合計約3,050の方が来校されました。初日の入場制限により、コロナ禍前の文化祭より来校者は少なかったようですが、生徒の皆さんは、余裕を持って準備や来場者への対応をすることができたかと思います。

今年の農高祭は、4年ぶりの一般公開であり、多くの卒業生が来校されました。生産品を手に、担任の先生や学科の先生と昔を懐かしむ姿が、校内の至る所で見られました。その中で、昭和34年に卒業された82歳の卒業生の方々が、わざわざ校長室へ挨拶に来られました。今の皆さんの活躍や校章から「まゆ丸」というキャラクターが誕生した話をすると、大変喜んでいました。

何年経っても、母校を思い、気にかけていただいていることは本当にありがたいことです。卒業してから60年以上が経過しても、高校時代の友人と共に農高祭を楽しむことは本当に素晴らしいことだと思います。普通高校の文化祭ではこのようなことが少ないように感じます。そして、卒業生の先輩方から出る昔話は、やはり専門学科の実習や実験の苦勞、レポート(日誌)作成の大変さについて語られました。卒業生の高校時代の思い出は、やはり『専門科目の学び』とともに、実験や実習を共にやってきたからこそできる『友人との絆』であったことを改めて実感しました。

文化祭開会式では、他学科の発表を見学したり、生産品を購入したり、他の学科の取り組みや技術、アイデアを学ぶ機会にしてくださいと話しました。他の学科からの学びが、自分の専門分野での活動に新たな視点や気づきを与えてくれたでしょうか。

今後も、他学科との交流を通じて、自分の専門分野の幅を広げ、高めるとともに、農業高校への誇りと農業高校愛を育てていって欲しいと思います。ぜひ、卒業後もクラスメイトと農高祭に来校できる『友人との絆』を築いてください。



まゆ丸グッズ第一弾のクリアファイルは540枚の売れ行きでした！→





文化祭を終えた3年生の感想を集めました！

3年1組 都市園芸科



私たちは、野菜・果樹・草花・フラワーアレンジメントの専攻ごとの生産物販売と正門装飾を行いました。今年の農高祭は、約4年ぶりの一般公開でより良いものを作りたいという気持ちが一人ひとりにありました。

門装飾は中央委員でデザインを考え、クラス全員が協力して作りあげました。

農産物販売では、猛暑と少雨の影響により野菜が不作で、品数が例年に比べ少なくなっていました。お客様にご迷惑をかけてしまいました。しかし、2日目は1日目の反省を活かし、1日目よりもより良くなるよう努めました。その結果、1日目よりも喜んでくれるお客様が増え、とても嬉しかったです。他学年や他学科の生徒・先生方も買いに来てくれて良い交流ができたと思います。

今年の反省を後輩に伝え、来年の農高祭に活かして欲しいです。

辻 侑里

3年2組 緑地計画科

私たち、3年2組は卒業庭園制作を文化祭当日までの完成に向けて頑張りました。2月末からクラス全員が1人1枚図面を制作し、5月末にコンペを行い、選ばれた1人の図面をもとに庭園制作が始まりました。庭園のタイトルは「Yellow Flower Garden」です。

6月からは5班に分かれて各班が班長の指示に従い本格的な作業を行いました。その中では、これまで3年間で学んだ知識や技術を活かせる場面多くありましたが、中央に設置したオブジェのように初めて行うこともありました。その際は自分たちで調べるなどの努力をし、時には先生方にお世話になりました。完成した庭園は、今までの実技経験をすべて活用した庭園になったと思います。



クラス全体で決めた「Yellow Flower Garden」を完成させるため、与えられた仕事に真剣に取り組み、1人ひとりの知識や技術を最大限に活かすことが出来ました。



庭園はまだ1号館前に先輩方が作ったものと一緒にあるので、ぜひ見に来ていただくと幸いです。

守屋 颯



3年3組 食品科学科

最後の文化祭、3年3組は食堂として料理を提供することになりました。クラスで話し合い、バターチキンカレー、キーマカレー、ミックスの3種類のインドカレーにナンとライスを選べるようにつくることになり、試作を重ねました。まず、カレーはスパイスからこだわって考え、使用するスパイス、量など約4か月にわたって改良しました。何度か試作しておいしいと思ってもらえるよう、心を込めて作りました。

一年生の時は、学年ごとの文化祭でクッキーやマドレーヌなどを販売し、2年生の時はパン販売をしました。しかし、今年は例年とは違い、全日制、定時制、保護者、中学生だけでなく、地域住民の方々にもお越しいただけるようになりました。本当にお祭りのようで、高校生活最後により思い出になりました。

最後に、3年3組のみなさんにはたくさん協力いただいたので、この場を借りて感謝します。ありがとうございました！



吉村 優羽

3年5組 食物科

最後の文化祭、私たち3年5組は和食のお弁当を作りました。メニュー決め、試作から当日の文化祭まで、毎日が波乱万丈でした。特に試作では、一番最初にメニューを決め、係の人と試作をしたのですが、最初に考えたメニューと最終的に完成したメニューは全然違うメニューになりました。講師の先生にも何度か見ていただき、何度も改良し試作を重ね、完成させることが出来ました。

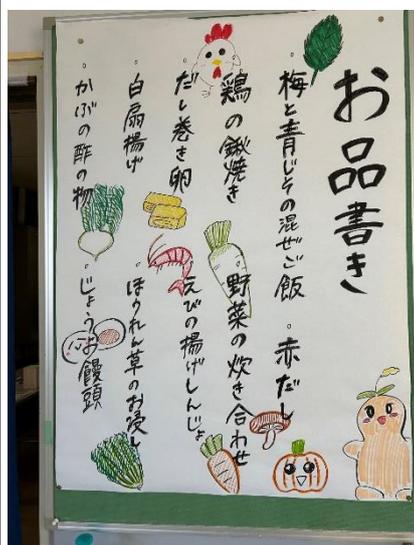


文化祭当日は朝早くから仕込みが始まりました。来てくださる、食べてくださるお客さまに楽しんで、おいしく食べていただけるよう、心を込めて作りました。

大量調理は頻繁にやる機会がないので上手くいくか不安で、当日もバタバタでしたが、ハプニングはありつつも無事に提供を終えることが出来ました。

毎年経験したことのない形態での文化祭の開催、今年は一般公開もありましたが、私たちにとってとてもよい経験になりました。

志筑春歌





3年4組 服飾科

見に来て下さった方々、指導して下さいました先生方、本当にありがとうございました。3年間の集大成としてファッションショーに出させていただいた私たちは、課題研究の授業の下衣装製作を行いました。色々なことがありましたが、最終的にも満足のいくショーを発表することができてすごく良い経験になりました。2年生とは来年が高校生最後のショーになってしまいますが、思いっきり楽しんで素敵なショーを作り上げて下さい(*^-^*) 皆さん来年もよろしくお願いたします。



ショーリーダー
両角若菜
小島あかり



■本校の公式ホームページ、Twitter、YouTube■

生徒の学校生活等をどうぞご覧ください。

Twitter フォロー、YouTube チャンネル登録よろしくお願いたします。



ホームページ



Twitter



YouTube

